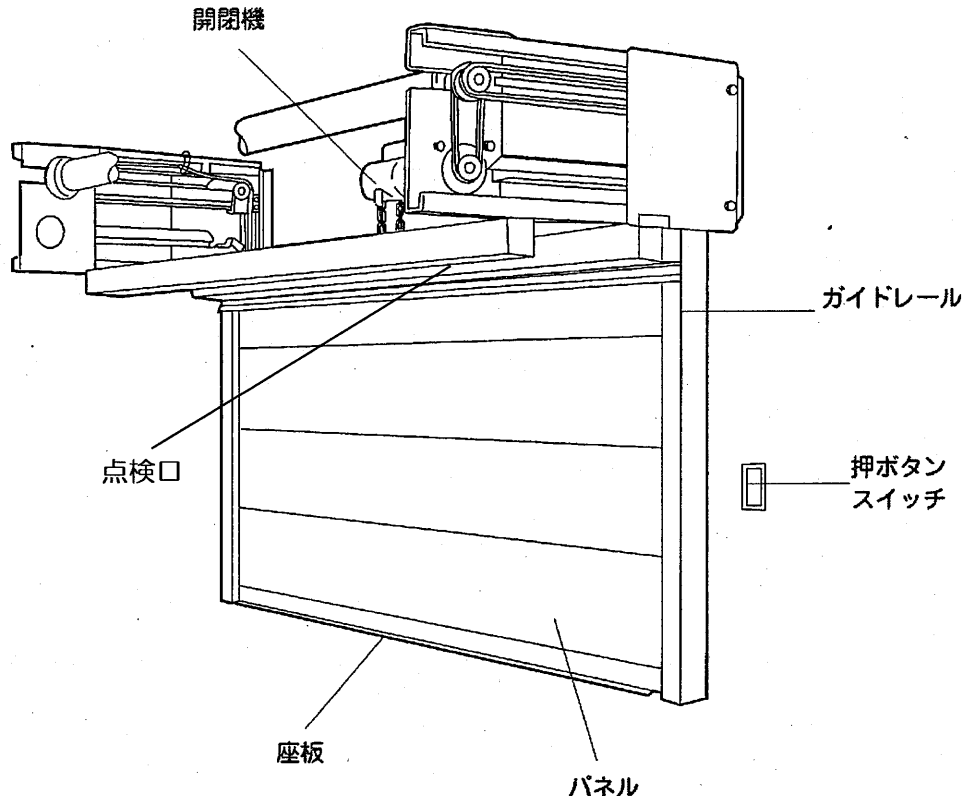


# ■ パネルシャッターの停電時の手動操作について

戸建て住宅のガレージや店舗などに使用されておりますパネルシャッターにおける停電時の手動操作につきまして、まず以下の点をご確認ください。

## 【パネルシャッターの構造および部材名称】

※パネルシャッターの機種型式により、パネル、その他の部品・部材の外観が異なる場合があります。



## 警告事項

緊急にシャッターを動作させる必要があるとき以外は、停電が復旧するのを待ってから、電動による通常操作を行ってください。

どうしても停電時の手動操作が必要な場合は、危険な作業を伴いますので文化シャッターサービスへご連絡いただき、操作を依頼してください。（フリーダイヤル ☎ 0120-365-113）

## 【停電時にやむを得ずお客様にて手動操作を行なう場合】

やむを得ずお客様にて手動操作を行う場合には、以下の事項を必ず守り安全を十分に確保した上で、各タイプの方法に従って手動操作を行ってください。

○停電時以外は手動操作しないでください。

○手動操作をする前に、シャッターの一次側電源（コンセントまたはブレーカ）を必ず切ってください。

○脚立などに乗って作業する場合は、転落事故などを予防する措置をとり、十分な安全を確保した上で行ってください。

○手動操作時は、安全確認の為、複数人で作業を行ってください。

○シャッターの下に人や物がいないことを確認してから操作してください。また、操作時は、シャッターの下を人や車などが通行しないような処置をしてください。

○作業、操作が完全に終了するまではシャッターの電源は投入しないでください。

○お客様がご自身で手動操作をする際、不明な点、不安な点がある場合は、文化シャッターサービスへご連絡いただき、操作を依頼してください。

（フリーダイヤル ☎ 0120-365-113）

以上をご確認いただいたうえで、別紙手動操作方法をご覧ください。

# ■パネルシャッターの停電時の手動操作方法

対象機種: パネルック、パネテックス、パネフラッシュ、プレフラッシュ

## 警告

以下の手順にしたがって手動開閉操作を行ってください。手順どおりに操作しなかった場合、思わぬ事故になる場合がありますので、ご注意ください。

シャッター上方のケースにある点検口を開けるときは、シャッターの開放用のショートリンクチェーンなどが落下してくる場合がありますので真下では行わず、点検口から外れた位置で注意して行ってください。

パネルを降下させる際に、パネル同士の隙間に手・指や物などを挟まれないよう十分にご注意ください。パネルを降下させる際には、パネルの降下位置に人や障害物などがないことを確認し、操作には十分にご注意ください。

パネルシャッターの機種型式により、パネル、その他の部品・部材の外観が異なる場合があります。

## [閉まっているシャッターを開けるとき]

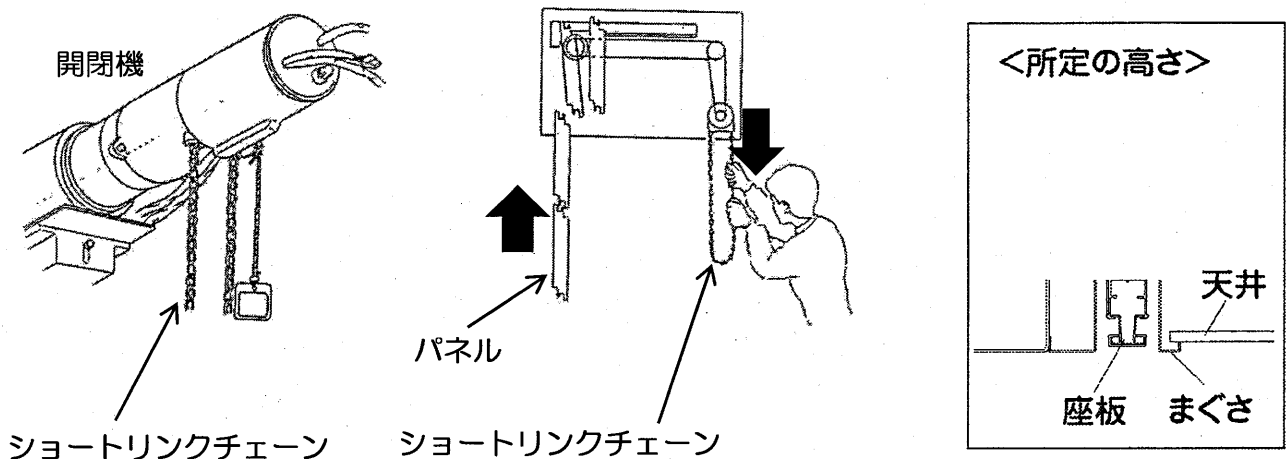
① シャッターが停止していること、一次側電源が切れていること、シャッターのそばに人がいないことや物が無いことなどを確認します。

② シャッターの上方にある点検口を開けます。

③ 点検口内部に設置された開閉機部に付いているショートリンクチェーンを垂らし、パネルから遠い方のショートリンクチェーンを順次下側に引くことで、パネルが上昇し、徐々にシャッターが開きます。

※ショートリンクチェーンから手を放すと、パネルの上昇は止まります。

※シャッターを開けるときは、シャッターの座板が所定の高さ(まぐさの下端)に達したら、操作を止め、パネルを上昇しすぎないように注意してください。



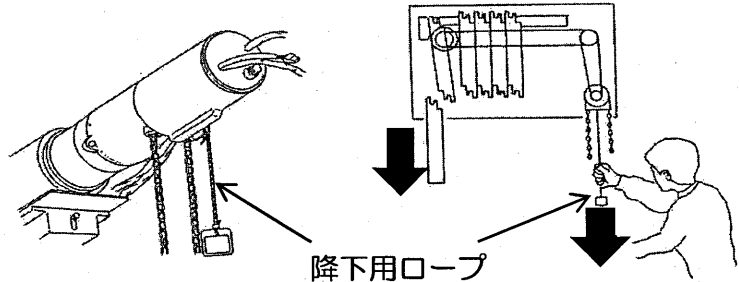
【注意】座板の下端がまぐさの下端より上がらないこと

## [開いているシャッターを閉めるとき]

① シャッターが停止していること、一次側電源が切れていること、シャッターのそばに人がいないことや物が無いことなどを確認します。

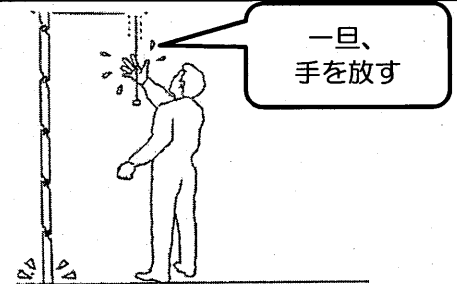
② 開閉機部に付いている降下用ロープを下側に引くことで、パネルが順次自重で降下し、シャッターが閉鎖してきます。

※降下用ロープから手を放すと、どの位置でもパネルの降下は止まります。



③ 一番下端のパネルが床面に付いた時点で、すみやかに降下用ロープから手を放してください。

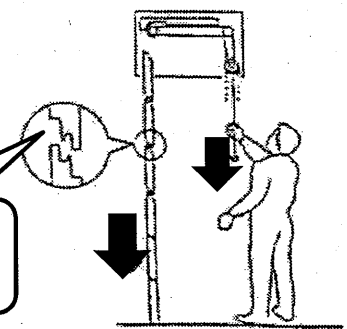
※一時的にパネルの降下を停止させます。



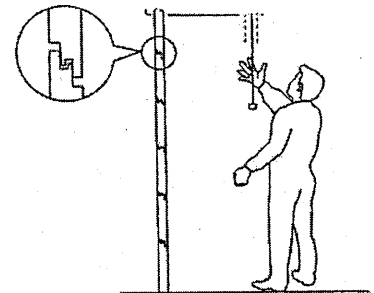
④ 再度、降下用ロープを引き、パネル同士が重なり合わさり、連結することを確認しながらゆっくりと降下させてください。

※パネルを降下させる際に、パネル同士の隙間に手・指や物などを挟まれないよう十分にご注意ください。

パネルの隙間に注意してください

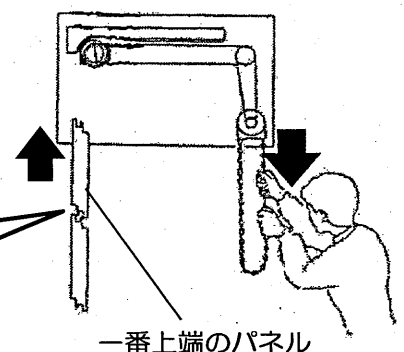


⑤ 一番上端のパネルが降下し、パネルの隙間がなくなったことを確認したら、降下用ロープから手を放してください。



⑥ その後、再度パネルから遠い方のショートリンクチェーンをゆっくりと下側に引き、一番上端のパネルが少し浮くくらい(2~3ミリ程度)上昇させてから、ショートリンクチェーンから手を放してください。

一番上端のパネルが、少し浮くくらい上昇させる



⑦ 操作が終わったら、降下用ロープとショートリンクチェーンを点検口内部に納め、点検口を閉めます。